

2022年9月29日

食品ロス削減月間に「mottECO (モッテコ) 検証事業」を実施します

一般社団法人日本百貨店協会(会長:村田善郎 榎高島屋社長)では、百貨店における食品ロス削減策を強化するため、本年10月の食品ロス削減月間において、「mottECO (モッテコ) 検証事業」を実施いたします。

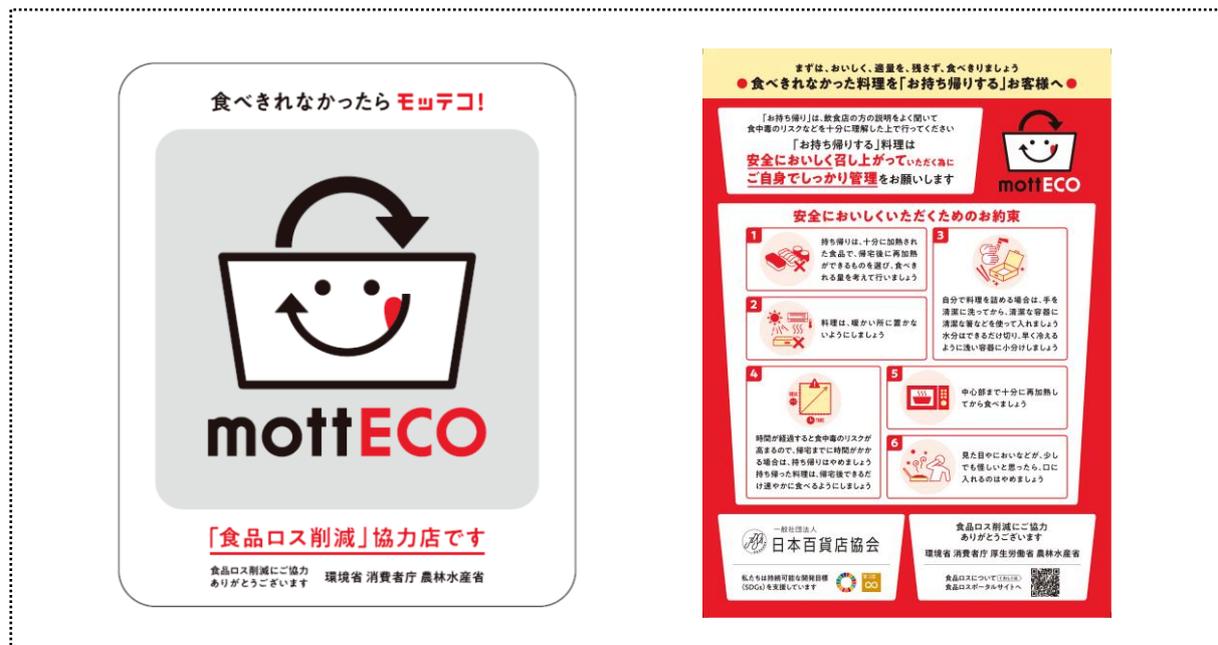
mottECOは、環境省が2021年から「食べ残しは、自己責任により持ち帰る」ことで食品ロス削減を訴求している活動です。

その基本は「まずは、おいしく、適量を、残さず、食べきる」ことをお呼びかけし、どうしても食べ切れなかったお料理は、お持ち帰りいただいて、安全においしくお召し上がりいただくことにあります。お客様には、これを機会に、食品ロス削減への問題意識を持っていただき、後日のお食事の際には、食べ残しが少ないよう少量・適量メニューをお選びいただくなど、行動変容を促すことが目標になります。

この検証事業では、mottECOの趣旨にご賛同いただいた飲食店で、食品ロス削減月間中の2週間以上ご参加いただけるお店に協力いただきます。

本日時点で、会員百貨店7社18店舗内の飲食店86店舗が参加予定で、店頭ステッカー等により、実施店舗であることを表示いたします。

【mottECOの店頭ステッカーと配布用チラシ】



※ 本件に関するお問い合わせは、日本百貨店協会・事務局 佐藤・高橋まで

TEL03-3272-1666 ホームページアドレス <http://www.depart.or.jp>

※ 参考：環境省リリース https://www.env.go.jp/press/press_00625.html